

山形おいしさ極める！米づくりプロジェクト食味コンクール開催要領

令和 5 年 9 月 21 日 制定
山形おいしさ極める！米づくりプロジェクト本部

1 趣旨

本県の米づくりプロジェクトは、高品質・良食味米の生産を基軸とし、生産者、生産者団体、行政が一丸となって県産米全体の底上げを図ってきた。その結果、「つや姫」「雪若丸」「はえぬき」が食味ランキング特Aの評価を獲得するなどの成果を挙げてきた。

今後も、県産米のさらなる評価向上と生産者の意欲向上を図るため、食味コンクールを開催する。

2 主催

山形おいしさ極める！米づくりプロジェクト本部、山形県、山形県産米改良協会
連合会

3 応募資格

山形県内において、良食味米生産を実践し、山形おいしさ極める！米づくりプロジェクト各地域本部が実施する食味コンクール等で特に優秀な成績を収めるなど、食味向上に向けて取り組む個人または集団とする。

4 応募部門

部門は「つや姫」の部、「雪若丸」の部、「はえぬき」の部の3部門とする。

5 応募方法

別紙応募申込書に玄米2kgを添えて、管内の農業技術普及課に提出する。応募者は、各部門につき1点応募できることとする。

※入賞品の試食用として玄米30kg程度を別途保留願います。

6 募集期間、申込料

応募申込書及び玄米の提出期限は、別途定め、申込料は無料とする。

7 審査内容・時期

①第1次審査

内容：千粒重、食味理化学性(玄米粗タンパク質含有率等)分析、白度等

時期：実施年度の12月中旬までに行う。

②第2次審査

内容：第1次審査を通過した各部門上位サンプルについて食味官能試験による審査

時期：実施年度の1月中旬までに行う。

③最終審査

内容：審査委員会を開催し、最優秀賞、優秀賞、優良賞を選出する。

時期：実施年度の1月末までに行う。

なお、審査は、別に定める審査要領に基づき行う。

8 表彰

審査の結果、特に優秀と認められた応募者について、以下を表彰する。

①県知事賞（最優秀賞）：各部門1点

②山形おいしさ極める！米づくりプロジェクト本部長賞（優秀賞）：各部門1点

③優良賞：各部門1点

※受賞者に対し、副賞を授与する。また、表彰日はプロジェクト本部が別途定める。

9 その他

このほか、必要と認められる事項については、山形おいしさ極める！米づくりプロジェクト本部長が別に定める。

山形おいしさ極める！米づくりプロジェクト食味コンクールにおける留意事項

令和5年9月 21 日

1 応募サンプルについて

- ① 原則として、山形おいしさ極める！米づくりプロジェクトが関わる各地域の食味コンクール等において、上位となった生産者や団体のものとします。
- ② 入賞した場合、試食に活用しますので、応募品以外に玄米30kgを保留してください。

2 スケジュールについて

| 実施事項 | 時 期 |
|---|---|
| 1 応募申込書及びサンプルの送付 各総合支庁産業経済部各農業技術普及課にて、応募申込書及びサンプルに番号を付し、申込書は本部事務局まで、サンプルは農業総合研究センター土地利用型作物部まで送付する。 | 令和5年 11月10日まで ※サンプルは9月21日から受け付けているので、なるべく早めに提出してください。 |
| 2 サンプルの分析 農業総合研究センターで千粒重、食味理化学性、白度等の分析を行う。 | 令和5年 11月24日まで |
| 3 第1次審査 書類及び分析データから、各部門上位10サンプルを選出（審査要領は別途定める）。 | 令和5年 12月8日まで |
| 4 第2次審査 各部門上位10サンプル計30サンプルについて、農業総合研究センターで食味官能試験を実施する。 （応募点数が少ない場合は全てのサンプルを審査対象とする。） | 令和6年 1月中旬までに実施 |
| 5 最終審査 審査委員会を開催し、最優秀賞、優秀賞、優良賞を選出する。 | 令和6年 1月末までに実施 |
| 6 入賞者発表会、表彰式 入賞した「つや姫」「雪若丸」「はえぬき」の生産者の発表と表彰式を行う。 日程と内容はプロジェクト本部が別途定める。 | 令和6年3月を予定 |

3 副賞について

- ① 県知事賞（最優秀賞）：商品券等3万円（各部門1点、計3点）
- ② 本部長賞（優秀賞）：商品券等2万円（各部門1点、計3点）
- ③ 優良賞：商品券等1万円（各部門1点、計3点）

4 その他

表彰日程等は別途通知します。